

分野	科目名	学年	履修時期	必修・選択	単位	時数
専門基礎分野	整形外科学	2	前期	必修	2	30
教育目標						
理学療法にかかわる整形外科の病態を理解できる．およびリスクを予測できる．						
1	整形外科とは何か（序章），骨の構造・生理・化学・骨の発育・形成・再生（第1編） 骨の病態生理・関節の構造と生化学（第1編） 関節の病態生理（第1編），筋・神経の構造・生理・化学（第1編）					
2	診療の基本・主訴，主症状から想定すべき疾患（第2編） 整形外科的現症の取り方・検査（第2編）					
3	保存療法（第3編）手術療法（第3編） 整形外科とリハビリテーション医学・義肢（第7編）					
4	骨・関節・筋肉の感染症（第4編） リウマチとその類縁疾患（第4編）					
5	慢性関節疾患（退行性・代謝性）（第4編） 四肢循環障害と阻血性壊死性疾患（第4編）					
6	先天性骨系統疾患と先天異常症候群（第4編） 代謝性骨疾患（第4編）					
7	骨腫瘍・軟部腫瘍（第4編） 神経疾患・筋疾患（第4編）					
8	肩関節（第5編） 肘関節（第5編）					
9	手関節および手指（第5編） 頸椎（第5編）					
10	胸郭（第5編） 胸椎・腰椎（第5編）					
11	股関節（第5編） 膝関節（第5編）					
12	足関節と足趾（第5編） 軟部組織損傷（第6編）					
13	骨折・脱臼総論（第6編） 骨折・脱臼（上肢・下肢）					
14	脊椎・脊髄損傷（第6編） 末梢神経損傷（第6編），スポーツ障害（第6編）					
15	問題演習（全領域）					

テキスト：標準整形外科学 医学書院

単位認定：出席状況および定期試験